

使っている花 ■バラ(リーズン、マタドール)、ユーカリ・ポプラスベリー、姫リンゴ



11月
November

WEEKEND
FLOWER

バラ

花言葉 愛/美

芳醇な香りは女性の強い味方
幸福感と美肌をもたらす麗しのバラ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 寒くなるこの季節、太陽光を十分に浴びた、花色、葉色のよいものを選びましょう。
- バラは開花や香りを出すためにエネルギーを使うので、必ず切り花栄養剤を使いましょう。できればバラ専用の切り花栄養剤がおすすめです。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①シックな色合いの器を選び、はじめにユーカリ・ポプラスベリーを器からあふれるように活けます。
- ②アンティークな色合いのバラを選び、器から手前に飛び出すくらいの長さにカット。水に浸かる部分の下葉を取り除きます。トゲに気をつけつつ、トゲは残したままの方が花は長く楽しめます。茎も斜めにスパッとカットしましょう。
- ③器の中心に、やや凹凸をつけながらバラをあしらいます。それぞれのバラの美しい表情を見つけながらいけましょう。姫リンゴは近くに並べて、晩秋らしいコーディネートに。

二人の思い出にオータムローズ

晩秋の国産バラは、ボリューム、花色、香りともにすばらしく最良の品質。新鮮なバラはトゲが鋭く、花弁は発色よくハリがあり、葉色が濃く触ると冷たく感じます。ぜひ旬のバラに触れて感じてみてください。11月22日は「いい夫婦の日」。万国共通で愛をあらわすバラ、素敵な品種名を見つけて贈るのもロマンティックですね。

